

新製品インフォメーション

2017年5月発売予定

九州ブルトレ「さくら・富士・はやぶさ」併合列車を再現



■14系15形富士/はやぶさセット

写真:宇都宮靖顕

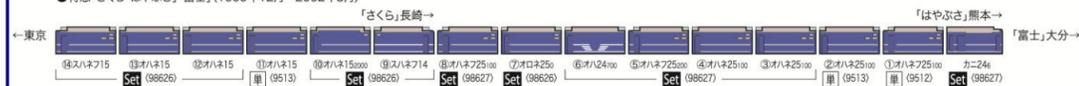
■オハ24700形 (703~705)

■24系25形富士セット

写真:宇都宮靖顕

■セット内容・編成例

●特急「さくら・はやぶさ」富士(1999年12月~2002年3月)



※「さくら・はやぶさ」けん引機は、東京~下関がEF66形、下関~門司がEF81400形、「さくら」の門司~長崎がED76形、「はやぶさ」の門司~熊本がED76形でした。
 ※「富士」けん引機は、東京~下関がEF66形、下関~門司がEF81400形、門司~大分がED76形でした。
 ※2号車のオハネ25100形と11号車のオハネ15形は(9513)の兼用となります。また、7号車のオハネ2500形は(98626)のオハネ153000形で代用します。

●特急「富士・はやぶさ」(2005年3月~2009年3月)



※けん引機は、東京~下関がEF66形、下関~門司がEF81400形、「富士」の門司~大分がED76形、「はやぶさ」の門司~熊本がED76形でした。

◆実車ガイド

- ・東京と九州を結んだブルートレインは24系と14系がJR以降も継承され活躍しました
- ・1999年より24系と14系を併結した運行に変わり「富士」「さくら・はやぶさ」の2列車運行となりました
- ・2005年からは14系だけの編成となり「富士・はやぶさ」が運行され2009年で運行終了となりました

◆製品化特徴

■共通仕様

- ・オハネ15-0/25・オハネフ25・スハネフ14/15に2段ベッドシート・ハシゴパーツ採用
- ・JRマーク・B寝台車の三ツ星マーク印刷済み
- ・各セット・オハネフに車番転写シート付属
- ・新集電システム・黒色車輪採用

■14系15形セット

- ・スハネフは14形と15形を各1両セット
- ・トレインマーク「富士」印刷済み
- ・トレインマーク「はやぶさ」「さくら」印刷済みガラス付属
- ・テールライト白色LEDにて点灯
- ・オハネ150形は白帯車を再現
- ・スハネフ15形の寝台側ルーバーの無い姿を再現
- ・スハネフ14形の車掌室側幌枠・穴あけ治具付属

■24系25形セット

- ・ロビーカー・オハ24-703~705を新規製作で再現
- ・帯が特徴的なカニ24-6を新規製作で再現
- ・カニ24-6にダミーカプラー装着済み
- ・トレインマーク「富士」印刷済み装着
- ・カニ・オハネフ25100用「はやぶさ」印刷済みガラス付属
- ・中間用のオハネフ25200形はライト基板・マーク印刷なし
- ・ED76形用「はやぶさ」ヘッドマーク付属

■オハネフ25100・オハネ25100(オハネ15)について

- ・テールライト白色LEDにて点灯

<別売りオプション>

室内灯:<0751>A+<0755>LAまたは<0731>C(白色)+<0733>LC(白色)
 TNカプラー:<0374>密自連

<98626>	JR14系15形特急寝台客車(富士/はやぶさ)セット	(6両)	予価 ¥13,600(税抜)
<98627>	JR 24系25形特急寝台客車(富士)セット	(6両)	予価 ¥13,800(税抜)
<9512>	JR客車 オハネフ25100形(銀帯・Hゴム黒色)		予価 ¥2,600(税抜)
<9513>	JR客車 オハネ25100(15)形(銀帯・Hゴム黒色)		予価 ¥1,700(税抜)

国鉄マンモス機関車EF66形JR以降活躍した姿を再現



■EF66(後期型・特急牽引機・灰台車)

写真:宇都宮靖顕

■EF66(中期型・JR貨物新更新)

◆実車ガイド

- ・EF66形は1000t級貨物列車の単機けん引を目的に登場しました 1985年にブルートレインのけん引を開始 富士はやぶさの終焉まで東京~下関間で活躍しました
- ・晩年は下回りが灰色となって活躍しました

◆製品化特徴

■特急牽引機・灰台車

- ・下回りが灰色の後年の姿を再現
- ・ヘッドマーク「さくら・はやぶさ」「富士(山形)」付属
- ・車番:42・48・50・53付属
- ・ジャンパ栓付スカート採用

■中期型・JR貨物新更新車

- ・前面手すりクリーム色・白色を付属
- ・車番:16・17・19・20付属
- ・下回り・屋根が灰色の姿を再現

<9178>	JR EF660形電気機関車(後期型・特急牽引機・灰台車)	予価 ¥6,700(税抜)
<9179>	JR EF660形電気機関車(中期型・JR貨物新更新車)	予価 ¥6,700(税抜)

TOMIX